

路線バスで 越生町の 観光名所を巡る 秋の旅へ 出かけませんか。

T H E A U T U M N T R I P

越生町のマスコット
「うめりん」



秋の越生町を便利に手軽に旅する1枚。

越生うめりんフリーパス

大人680円/小児340円 発売期間=8月26日~11月30日

今度は、紙の切符に加えて、デジタルチケットが新登場。(大人券のみ)

※デジタルチケットはスマートフォンアプリケーション「バスモリ!」のみでの発売です。

紙の切符は、越生駅西口横川商店/越生町観光案内所 OTIC (越生駅西口駅前通り)/川越観光自動車森林公園営業所で発売。

デジタルチケットアプリケーション
「バスモリ」二次元バーコードはこちらから→



お問い合わせは川越観光自動車株式会社 電話 0493(56)2001 <https://www.kawagoebus.jp/>

越生町

沿線観光施設案内

黒山線

バスで訪ねてみませんか?

掲載の写真は全てイメージです

1 黒山三滝

黒山三滝は「男滝」「女滝」「天狗滝」3滝の総称です。日本観光百選にも選ばれた景勝地で、四季を通じて美しい景色が楽しめます。この滝を中心とした広い地域が「埼玉県立黒山自然公園」となっています。

「黒山」下車徒歩15～20分

2 渋沢平九郎自決の地(町指定旧跡)

慶応4年、飯能で新政府軍との戦いに敗れた旧幕府方・振武軍の渋沢平九郎は、一人、顔振峠を越えて黒山村に逃れ、芸州藩兵と遭遇、孤軍奮闘しましたがこの地に散りました。平九郎は渋沢栄一の従兄弟で義弟、養子となった人物です。

「黒山」下車徒歩3分

4 ミツ葉つつじ園

もともと山林であったところを土地の所有者が10年の歳月をかけてミツ葉つつじを植え続けました。4月上旬になると2,500株ものミツ葉つつじが咲き誇る越生町の新たな花見スポットとなっています。

「神社前」下車徒歩10分

5 龍穩寺

財宝・福德を授けるとされる融通招福の神として信仰がある毘沙門天をお祀りする寺。太田道真・道灌父子によって再建され、境内には山門など数々の文化財が保存されており、道真・道灌父子が眠るお墓と道灌の銅像、龍穩寺境内社の熊野神社もあります。

「上大満」下車徒歩25～30分

6 うめその梅の駅

町特産の梅やゆずの加工品、農産物を販売する施設で、越生町の中央に位置し、喫茶コーナーも併設されていることから、ハイキングの休憩所としても大勢の方に利用されています。

「小杉」下車徒歩1分

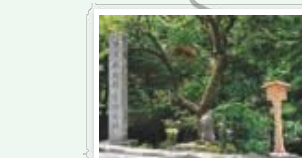
3 全洞院

室町時代、喜州善欣によって開山された寺院です。越生七福神の一つで、布袋尊が祀られています。境内には渋沢平九郎の墓地もあります。

「神社前」下車徒歩2分



越生町のマスコット「うめりん」



10 上谷の大クス

昭和63年度の緑の国勢調査において全国巨木ランキング第16位、埼玉県内第1位の巨木と認定されました。大きさは幹周15m、高さ30m、樹齢1000年以上といわれています。関東山間部では珍しい巨木で、県の天然記念物に指定されています。

「梅林入口」下車徒歩60～70分

13 ニューサンピア埼玉おごせ

都心に近い森の中のリゾートとして、宿泊はもとより、レストラン、温泉、ゴルフ練習場、キャンプ場、テニスコートに加え、夏はプールでも賑わいます。宴会や合宿にも対応し、体育館もあるほか、近年ではトレイルランの拠点としても利用されています。

13 ニューサンピア埼玉おごせ

都心に近い森の中のリゾートとして、宿泊はもとより、レストラン、温泉、ゴルフ練習場、キャンプ場、テニスコートに加え、夏はプールでも賑わいます。宴会や合宿にも対応し、体育館もあるほか、近年ではトレイルランの拠点としても利用されています。

「ニューサンピア埼玉おごせ」下車すぐ

14 弘法山諏訪神社

芸能上達の女神・弁財天の寺。本尊の弘法山観世音は安産子育てのご利益があり、乳房のぬいぐるみを奉納する珍しい風習が残っています。すぐ脇には諏訪神社もあります。

「下津久根」下車徒歩10～15分

7 円通寺

寛文年間・小金井万衛門の開基と伝えられ、本尊は釈迦如来で、その他、観音菩薩、薬師如来、延命地藏尊、水子地藏尊が安置されています。越生七福神の一つで、寿老人を祀っています。

「小杉」下車徒歩3分

11 越生梅林

関東三大梅林に数えられる越生梅林。約2ヘクタールの園内には樹齢670年を超える古木をはじめ白加賀や越生野梅、紅梅等1000本以上あり、例年2月から3月にかけて梅まつりの時期は大勢の観梅客で賑わいます。

「梅林入口」下車徒歩2分

8 あじさい街道

あじさい山公園に向かう約3kmの道のりに約2000株のあじさいが、例年6月～7月にかけて咲き誇ります。さらさらと流れる川の音と色鮮やかに咲くあじさいの花は、お散歩にぴったりです。

「麦原入口」下車(あじさい山まで徒歩40～50分)

12 最勝寺

幸福の「福」・身分をあらわす「禄」・寿命をあらわす「寿」の3文字からなる招徳人望の神である福祿寿をお祀りする寺です。源頼朝が戦勝祈願の寺として創建したと伝えられています。

「梅林入口」下車徒歩10分

15 五大尊つつじ公園

五体の明王像が祀られている五大尊の石段両脇には、350年以上前に植えられたと伝えられる古木が鮮やかに咲き誇ります。隣接するつつじ公園は、約10,000株のつつじが咲き誇る関東屈指のつつじの名所です。

「上黒岩」下車徒歩5分

16 17 さくらの山公園・世界無名戦士の墓

2ヘクタールの園内には、ソメイヨシノやシダレザクラ、ヤエザクラなどが300本植えられ、桜の開花時には、公園の山頂から咲き誇ったサクラを眼下に見ることができます。天気の良い日には東京都心方面まで見渡せます。またさくらの山公園に隣接する世界無名戦士の墓は大観山に建てられた戦没者納骨堂であり、海外から帰国した約200余柱の遺骨が眠っています。毎年5月の第2土曜日には、戦没者の霊を慰めるため「世界無名戦士之墓慰霊大祭」が行われ、花火も盛大に打ち上げられます。

「河原町」下車徒歩10分

9 住吉神社

戦国時代の城山築城時、この地に住み着いた草分けの人々が氏神としてお祀りしたことが起源であると伝えられています。毎年10月中旬頃に越生の秋の風物詩である獅子舞は大いに盛り上がります。

「麦原入口」下車徒歩40～50分

18 正法寺

大黒天をお祀りする寺です。本堂脇の閻魔堂・閻魔大王像の台座は、越生まつりの際巡行する新宿町の山車について載せられていたもので、閻魔堂の前にある板碑は町内では最古級の板碑であるとされます。

「新宿(あらじゅく)」下車徒歩5分

19 法恩寺

奈良時代に東国地方を行脚中の行基が創建したと伝えられている古刹です。商売繁盛の神とも呼ばれる恵比寿様をお祀りしています。

「越生駅」下車徒歩2分

20 越生駅西口総合案内所・越生町観光案内所

越生駅西口総合案内所(道灌おもてなしプラザ)は、越生町の魅力ある事業や観光情報の提供等を行うおもてなし施設として越生駅にオープンしました。この施設では、観光情報や駅利用案内に加え、空き家バンクの物件紹介による移住促進事業の案内など、越生町の魅力ある事業の情報提供を行っています。また越生町観光案内所(OTIC)では、町の観光案内とお土産の販売を行っているほか、各種パンフレットも豊富に取り揃えています。

「越生駅」下車徒歩1分

バス路線・バスの運行に関するお問い合わせ

川越観光自動車株式会社

☎0493(56)2001
https://www.kawagoebus.jp/

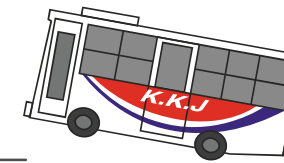
運賃・時刻表検索はこちら



越生町の観光に関するお問い合わせ

一般社団法人越生町観光協会

☎049(292)1451
https://ogose-kanko.jp/



掲載の情報は令和5(2023)年6月15日現在の情報です。
変更となる場合もございます。お出かけ前には今一度
確認の上、バスを使って楽しい一日をお過ごしください。
※掲載の写真は全てイメージです

1月

武蔵越生 七福神めぐりハイキング



越生の新春を彩る「七福神めぐりハイキング」は町内7箇所の個性豊かな神社仏閣を結び、全行程約13kmの自然豊かなハイキングコースです。

場所：越生七福神の各寺院

3 5 7 12 14 18 19

4月

花の里おごせ 健康づくりウオーキング大会



春の花々が開花する時期に合わせ、五大尊つつじ公園や、山吹の里歴史公園などを巡れるよう、参加者の体力にあわせて3コースのウオーキングが用意された大会です。



5月

世界無名戦士之墓 慰霊大祭・花火大会



世界無名戦士の墓は大観山に建てられた戦没者納骨堂です。毎年5月の第2土曜日、海外から帰国した約200余柱の遺骨が眠る戦没者の霊を慰めるため「世界無名戦士之墓慰霊大祭」が行われ、花火も盛大に打ち上げられます。

場所：世界無名戦士の墓 17

6月

梅フェア



日本有数の梅産地である越生の梅を知ってもらおうと、当日は生梅、梅加工品、地場産の新鮮な野菜や山菜類の即売のほか、梅料理講習会、模擬店なども行われます。

場所：うめその梅の駅 6

7月

黒山三滝滝開き



黒山三滝滝開きは、かつて黒山三滝が修験の道場だったことにちなんで、埼玉県立黒山自然公園に認定されたことをきっかけとして始まった行事です。

毎年7月の第1日曜日滝開きが行われます。

場所：黒山三滝 1

7月

越生まつり



江戸時代から続く歴史と伝統あるこのお祭りは、夕方から山車の曳き回しが始まります。山車の上では、江戸神田囃子の流れをくむ越生囃子が披露されるほか、祭りのクライマックスには大輪の花火が夏の夜を華麗に演出します。

10月

獅子舞



越生町内には現在も4つの獅子舞行事が行われていますが、中でも10月に行われる住吉神社の獅子舞は、現在の小鹿野町両神薄にある諏訪神社から伝わったとされます。五庭構成で、「四方掛け」「花掛け」「飛抜け」と続き、雄獅子が戦う「雌獅子隠し」で山場を迎え、最後に獅子宿への感謝を込めた「一つ花」を舞うのが特徴です。

場所：住吉神社 9



花ごよみ

旅と一緒に季節の花を楽しんで



梅

▶ 2月中旬～3月中旬
▶ 越生梅林

11



桜

▶ 3月下旬～4月上旬
▶ さくらの山公園

16



ツツジ

▶ 4月上旬～下旬
▶ 三ツ葉ツツジ園

4



ツツジ

▶ 4月中旬～5月中旬
▶ 五大尊つつじ公園

15



あじさい

▶ 6月上旬～7月中旬
▶ あじさい街道

8



曼珠沙華

▶ 9月中旬
▶ さくらの山公園

16

PICK UP!

越生町ハイキングのまち宣言

越生町は、関東平野と外秩父山地の出会う所にあり、町の中央を流れる越辺川とその支流によって地形の変化に富み、豊かな自然に恵まれ、数多くの名勝地と歴史文化遺産があります。

そのため、森林浴や川のせせらぎ、四季折々の花と景観、名所などを巡るハイキングコースがたくさんあります。

私たちは、このような素晴らしい町に住んでいることを誇りに思い、歩くことを通して健康な心と体をつくります。また、町外から訪れる皆様を、町をあげておもてなしの心で歓迎し、賑わいのあるハイキングのまちづくりを推進していくため、ここに「ハイキングのまち」を宣言します。

